

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社

コード番号 6943 URL <http://www.nkkswitches.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大橋 智成

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 市川 忠夫

TEL 044-813-8026

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	6,117	12.6	639	42.8	767	36.7	449	20.4
26年3月期第3四半期	5,432	2.8	448	2.6	561	22.8	373	12.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 852百万円 (39.1%) 26年3月期第3四半期 613百万円 (59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	54.61	—
26年3月期第3四半期	45.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	14,328	11,653	81.3	1,415.46
26年3月期	13,354	10,883	81.5	1,321.82

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 11,653百万円 26年3月期 10,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	9.9	700	9.3	720	1.7	470	8.4	57.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	8,425,200 株	26年3月期	8,425,200 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	192,520 株	26年3月期	191,716 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	8,233,002 株	26年3月期3Q	8,234,429 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載しております業務見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府や日銀の経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用環境に改善の兆しが見られ、国内の景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、円安による輸入原材料コストの上昇や、消費税増税による購買意欲の回復が十分でないことから、依然として先行きには不透明な状態が続いております。海外においては、北米では景気が回復基調にあり株価も好調に推移し、欧州では景気回復の勢いが弱く、中国では成長率が鈍化しつつもインフラ等への投資は依然高水準で推移しており、総じて海外ではこのような状況が暫く継続するものと思われま

す。当社の属する産業用スイッチ（操作用スイッチ）市場におきましては、前年度後半から低レベルながらマーケットが改善しており、前年比104.7%と回復傾向を見せております。

こうした中、平成26年4月よりスタートした新中期経営計画「Accomplish100」において、今後さらにグローバル化・ボーダーレス化が加速される中、「世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番選ばれるスイッチサプライヤー」となるべく、これまで前中期経営計画で強化してきた北米市場に、日本市場、アジア市場を加えターゲット市場と定め、さらにカタログディストリビューターとの関係強化による売上拡大だけでなく、当社グループの強みでもあるセールスネットワークでさえもカバーすることが困難な業種や地域への販売範囲拡大を求めて、世界に広がるインターネットをフル活用したビジネスモデルを今後とも充実してまいります。

また、ものづくり企業として、最新の光造形機や高度な解析ソフトを導入し、開発期間の短縮化を図りタイムリーに新商品を市場投入できる環境の構築をしております。

更に今後、マンマシーンインタフェースの重要商品であるタッチパネルについても、収益構造のひとつの柱に据えるべく、品質と生産性の向上を目的に当社いわき工場に投資を行い、クリーンルームの拡張ならびに新設備の増設を行いました。

当社は、今後とも「品質・技術」を重視し、ものづくりメーカーとして研究力・開発力・品質力のさらなる向上に努め、お客様に最も信頼されるグローバルカンパニーとなるように努力してまいります。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は61億1千7百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は6億3千9百万円（前年同期比42.8%増）、経常利益は7億6千7百万円（前年同期比36.7%増）、四半期純利益は4億4千9百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

当社グループは世界を一つの市場と捉え、グループ各社の垣根を越えた総合力で、産業用スイッチ分野で世界のトップを目指してまいります。

なお、セグメントの概況は次の通りであります。

① 日本

日本国内は、円安や株高を背景に企業業績が回復基調で推移し、設備投資を計画している企業が増加する中、既存取引先の受注増加や新規取引先の受注獲得により、当第3四半期連結累計期間の売上高は50億5千1百万円（前年同期比24.3%増）、外部顧客向売上高は34億9千5百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

② 米国

中期経営計画「Accomplish100」において、キーである北米市場に対し積極的な販売活動に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は20億3千万円（前年同期比20.2%増）、外部顧客向売上高は20億2千8百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

③ アジア

当社はアジアの中でも中国を日本、北米に続く第三の市場と位置づけております。中国市場においてもNKKブランドの認知度は徐々に浸透しつつあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は27億9千2百万円（前年同期比93.2%増）、外部顧客向売上高は5億9千4百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

資産合計は143億2千8百万円（前連結会計年度末比9億7千3百万円の増加）となりました。

主な要因は、商品及び製品の増加（前連結会計年度末比5億4千9百万円の増加）、有形固定資産の増加（前連結会計年度末比1億3千9百万円の増加）、投資その他の資産の増加（前連結会計年度末比1億6千4百万円の増加）によるものであります。

② 負債

負債合計は26億7千5百万円（前連結会計年度末比2億4百万円の増加）となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金の増加（前連結会計年度末比6千万円の増加）、未払法人税等の増加（前連結会計年度末比1億1千7百万円の増加）によるものであります。

③ 純資産

純資産合計は116億5千3百万円（前連結会計年度末比7億6千9百万円の増加）となりました。

主な要因は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加（前連結会計年度末比3億6千7百万円の増加）、為替換算調整勘定の増加（前連結会計年度末比2億9千7百万円の増加）、その他有価証券評価差額金の増加（前連結会計年度末比1億5百万円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月16日付にて公表した連結業績予想につきましては変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,960,142	5,973,197
受取手形及び売掛金	1,473,704	1,521,977
商品及び製品	870,022	1,419,841
仕掛品	125,710	153,628
原材料及び貯蔵品	1,375,409	1,355,739
繰延税金資産	111,467	155,936
その他	90,043	193,142
貸倒引当金	△2,783	△2,960
流動資産合計	10,003,716	10,770,503
固定資産		
有形固定資産	1,443,537	1,582,761
無形固定資産	603,610	507,222
投資その他の資産	1,303,524	1,467,764
固定資産合計	3,350,672	3,557,748
資産合計	13,354,388	14,328,252
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,226,269	1,286,886
未払法人税等	67,905	184,941
引当金	120,588	52,336
その他	547,582	608,767
流動負債合計	1,962,345	2,132,932
固定負債		
繰延税金負債	118,900	172,115
役員退職慰労引当金	175,900	145,850
退職給付に係る負債	97,122	107,072
その他	116,918	117,235
固定負債合計	508,841	542,273
負債合計	2,471,186	2,675,206

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,134,361	9,501,603
自己株式	△159,491	△160,004
株主資本合計	10,759,974	11,126,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,602	342,073
為替換算調整勘定	△113,375	184,269
その他の包括利益累計額合計	123,227	526,343
純資産合計	10,883,202	11,653,046
負債純資産合計	13,354,388	14,328,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	5,432,845	6,117,811
売上原価	3,171,784	3,455,487
売上総利益	2,261,061	2,662,324
販売費及び一般管理費	1,813,033	2,022,328
営業利益	448,027	639,995
営業外収益		
受取配当金	18,811	19,803
為替差益	97,446	113,994
受取賃貸料	6,860	7,867
その他	9,111	6,415
営業外収益合計	132,229	148,080
営業外費用		
支払利息	992	1,055
売上割引	13,497	15,129
賃貸収入原価	3,772	3,692
その他	582	478
営業外費用合計	18,844	20,356
経常利益	561,412	767,720
特別損失		
固定資産除却損	6,843	871
特別損失合計	6,843	871
税金等調整前四半期純利益	554,569	766,849
法人税、住民税及び事業税	167,123	358,517
法人税等調整額	13,962	△41,240
法人税等合計	181,085	317,276
少数株主損益調整前四半期純利益	373,483	449,572
少数株主利益	—	—
四半期純利益	373,483	449,572

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	373,483	449,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82,745	105,471
為替換算調整勘定	156,786	297,644
その他の包括利益合計	239,531	403,115
四半期包括利益	613,015	852,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	613,015	852,688
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。